

便利屋ゆたか

〒 252-0815

神奈川県藤沢市石川 2-1-1-405

URL <https://benriya-yutaka.com/>



Company data

代表

松田 豊

人の役に立つことを念頭に置き介護業界へ。より広い分野で社会貢献したいという思いが募ったことから転職を決意し、粗大ゴミ回収の仕事に就く。そこで得た経験と人脈を生かし 2021 年 9 月に「便利屋ゆたか」を設立。どんな依頼も断らないスタンスで顧客の信頼を得ている。

Personal data



地域の困り事に颯爽と駆け付ける 迅速・丁寧な仕事が魅力の便利屋

内山 ハウスクリーニングや不用品回収など幅広く対応して下さるという「便利屋ゆたか」さん。松田代表は、どういったきっかけでこの業界へ？

松田 私は「誰かの役に立つ仕事がしたい」という思いが強く、以前は介護業界に身を置いていました。しかし、1つの業界だけでは関わることの範囲が狭いと感じるようになり、「もっと動き回りながら地域のためにできることはないか」と道を模索する中で出会ったのが、粗大ゴミ回収の仕事だったんです。最初は大変でしたが、続ける中でやりがいや目標が生まれたため、独立を決意しました。

内山 そうして仕事を続けられる中で、少しずつ業容を拡大していかれた、と。

松田 はい。現在も前職のつながりを生かして粗大ゴミ回収をメインにしつつ、

草刈りや遺品整理、家具の移動など、お客様のお困り事については基本的に何でも請け負うスタンスを貫いています。時には内装業者の方から工事に出た廃棄物の買い取り依頼も受けますし、とにかく「断らない」ことが当社のモットーですね。内山 それは頼もしいです！現場で作業をされる際に、普段から心がけていらっしゃることはありますか？

松田 リーズナブルな価格でサービスを提供することはもちろん、私が特に意識しているのは「作業時間」です。いかに迅速・丁寧な仕事ができるか、ということを中心に考えています。だからこそ、お客様から「仕事が早いね」という言葉を掛けていただくと嬉しくなるんです。

内山 プロ意識の高さがうかがえます。ご自身も今のお仕事にはやりがいや手

えを感じていらっしゃるのでは？

松田 ええ。作業前と後の差をご覧になったお客様が笑顔になってくださることが一番のやりがいです。また、不用品を整理する中で価値のある品が出てくることもある、というのがこの仕事のおもしろいところで、いずれはそれらをリサイクル品として販売する事業にも力を入れたいと考えています。

内山 ある意味、“宝探し”のような感覚かもしれませんね。一緒に働くスタッフの方はいらっしゃるのですか？

松田 前職から一緒だった従業員が今も手伝ってくれています。また、私の父・母もサポートしてくれていて、仕事中の連携はもちろん、家でも現場の振り返りや話し合いができるのが強みですね。

内山 それは素敵ですね！「経営者は孤独」とよく言いますが、ご家族であれば安心して相談したり、仕事を任せたりできそうです。では、今後については？

松田 まだ前職のつながりでいただいている案件が多い状態なので、今後は「便利屋ゆたか」としての仕事を増やしたいと考えています。そのためにも、SNS や YouTube を活用した情報発信にも力を入れているところです。一歩ずつ着実に成長しながら、いずれは法人化という目標を達成したいと思っています。

Guest Comment

内山 高志 (元ボクシング世界王者)

「お困り事があれば、何でも相談してほしい。頼ってほしい」と力強く話して下さった松田代表。高齢化社会の中で非常に頼もしい存在だと感じました。ますます需要が高まっていく業界だと思いますから、これからも軽いフットワークを生かしながらぜひ地域の「困った」を解決し続けてください！

